

通し番号	日付		根拠(*1)	泉キャンパスにおける対応・出来事	部署記入欄
1	3月11日	金		地震発生	地震発生
				建物からの避難・誘導	が玄関を開放し避難路を確保。2階から降りてきたスタッフを出口に誘導し、中庭へ避難。 尚、蔵書点検作業のため、閉館中であり利用者なし。
				建物の被害	2階開架:図書落下、書架倒壊、パソコン機器落下 1階開架:図書落下、パソコン機器落下 地下1階書庫:図書落下、可動式集密書架破損 地下2階書庫:図書落下
2	3月11日	金	3	一時避難所:学生・教職員・周辺住民70名が1号館1階で一夜を過ごす。翌日からは避難者は全員学外へ。	雪が強くなったため、一度図書館内に戻り、コートやバッグ等を各自確保 専任職員の他、警備員、学生(リーダー・運動部)約100名、清掃員、生協職員 管財部長 次長を中心に防災テントの1基設営・仮設トイレ2基設営 女子学生、女性職員中心に毛布・ポケットカイル・レインコート配布 寄宿舍確認 1時間程してから、各建物の閉鎖を決定、施錠に回る 2時間後、管財部長より解散指示が出る 図書館関係者では、山田係長、が最後まで残り、それぞれ帰宅。
	3月12日	土			がバイクで泉キャンパスへ行くも、警備室で中に入れないとのことで帰宅
	3月13日	日			
3	3月14日	月		学内全部屋のコンセントを教職員で手分けして抜く(電気復旧後の火災を防ぐため)?	土樋キャンパスにて今後の打ち合わせ
4				一部教職員正門警備室に集まる。学部長からの指示をまつ。学部長からの指示により解散	早坂課長より委託スタッフ全員の週内休暇の連絡(3/15~3/19 自宅待機) が正門前に集合。
5			5	復興対策本部を1号館1階に設置 本部詰教員による打ち合わせ会開催(その後「泉キャンパス復興対策会議」)を随時開催	委託スタッフ自宅待機

6	3月15日	火	5	教職員による電話での学生の安否確認。(津上先生が独自にメールで安否情報の収集を行う。18日までに885人の安全を確認。)	
	3月16日	水			委託スタッフ自宅待機
7			1	教職員が出勤し、キャンパス内の建物等の各種掲示を行う。?	委託スタッフ自宅待機
8			1	情報処理センターの復旧作業	
9			1	建物の被災状況調査	
10	3月17日	木	1	泉キャンパスのネットワーク、メールシステムの稼働を確認	
11			5	緊急用テストメーリングリスト立ち上げ	
12			1	TV会議システム準備	委託スタッフ自宅待機
13			1	TV会議により災害対策本部会議 学生係応接室で受信	
14			1	立ち入り禁止の掲示版を設置	
15	3月18日	金	1	安否確認の実施	
16			5	緊急用メーリングリスト立ち上げ	委託スタッフ自宅待機
17	3月19日	土	5	安否確認(学生課(土樋)等の情報との一元化が必要との認識)	
18			5	土樋からはある程度独立して限度を超えない範囲内で、泉でやれることは泉でやってい方針を確認(学部長)	
19	3月20日	日		教員への連絡方法を検討(アドレス収集)佐久間提案(メール)	
20				3月18日11時現在、津上受信分 安否確認メール885通を掲載したファイル(学生部に送付済)	
21			1	永和台地区へのプールの水の提供終了(団地内の水道復旧のため)	委託スタッフ自宅待機(～3/27)
22			1	安否確認継続中。	
23			1	対策本部に対し全体のファイルをPDF等でほしい旨の依頼	
24			1	学生部より4000人分の学生の安否が確認できていないので対応をいらしする旨の連絡あり⇒すでにやっている旨の報告をした	
25	3月21日	月	1	この時点で教職員全員の安否が確認されている(本部発表)	
26			1	85%の学生の安否を確認 環境建設学科教員による建物点検実施	

27			1	新入生の学生アパートに関する問い合わせ多数あり 生協が対応。200名弱が家さがして困っている。	
28			1	安否確認継続中(学生の安否確認97.9%(未確認43人))	委託スタッフ自宅待機
29			1	出張に関して柔軟に対応してほしい旨の要望を本部に依頼	
30			1	建物の調査結果の報告(2号館5・6階、3号館5.6階、体育館、管理センターの使用不可)	
31	3月22日	火	2	各学科の臨時メーリングリストが立ち上がる。⇒学部教員に対する連絡網整備	
32			2	秋食す即進1回！秋食す即進1回！ノロウイルスから 泉キャンパス個人研究室等への教員立ち入りについて 学部長からの連絡を各学科のメーリングリストを通して発信	
33					
	3月23日	水			委託スタッフ自宅待機
34			12	教員の建物内への立ち入りが一部を除き可能 1号館、3号館、4号館、5号館に教員が立ち入ることが可能、ルールの設定：平日10:00～16:45(土日不可)、1号館1階の泉キャンパス災害対策本部に立ち寄ってから入室。エレベーターは使用不可。トイレ使用禁止。研究室の片づけはしば	委託スタッフ自宅待機
35			1	学生の立ち入りは特別の場合を除き不可。 入構が必要な場合には正門警備室に相談	
36	3月24日	木	1	安否確認継続中。2044名中未確認4名。2040名の無事を確認。	
37			2	午後2時の時点で、教養学部学生総数2044名のうち、2040名の無事が確認され、未確認者は4名	
38			2	出張をキャンセルした場合の返金依頼の連絡	
39			1	大学院人間情報学研究院生の全員無事を確認	
40			1	安否確認⇒4名を残して終了	
41			1	ブリッジ教育の問い合わせがあった。⇒検討	
42			1	泉の情報ネットワークケーブルが断線しているかもしれない	
43			1	泉情報処理センターの湿度が下がっている⇒加湿器の購入依頼	
44			1	泉の2号館ベントハウスの水槽の破損⇒補修を業者に依頼	
45			1	泉キャンパスの歩道・グラウンド等の地盤調査を日本舗道に依頼	
46	3月25日	金	1	安否確認残り3名	事務室復旧作業
47			4	「泉キャンパス被災状況調査一覧(2011.3. 25現在)」	
48			4	「泉キャンパス震災復旧工事4月度月間行程	
49				ブリッジ教育対象者に対する課題レポートの再提出にかかわる「変更」のお知らせを送付	
50	3月26日	土	1	泉キャンパスネットワークシステム 設備保守のため停止	委託スタッフ自宅待機
51	3月27日	日	1	泉キャンパスネットワークシステム 設備保守のため停止	
52			2	教養学部通信2	
53			2	教養学部通信3	
54	3月28日	月	1	就職活動中の学生、各種証明書発行希望学生に限り泉キャンパスへの入構許可	閲覧事務室復旧作業
55			1	文科省職員視察⇒泉キャンパスも？	1階委託休憩室復旧作業
56			1	工学部教員が1・2号館の調査実施	2階閲覧カウンター復旧作業
57			1	貯水槽は4月半ばに復旧の見通し	落下図書の復旧検証
58			1	泉キャンパスのネットワークは修復作業の結果、正常に稼働	可動式集密書架の復旧検討・設備点検
59			1	ボランティアステーションの立ち上げが発表されたが、泉キャンパスについては学生が立ち入れるようになってから立ち上げることを確認	震災後の新聞・郵便物整理
60			1	事務PCの被災状況についてヒアリング	地下1階書庫・地下2階書庫の書架詳細図作成
61			1	言語文化学科の学生1名が行方不明との連絡が家族からあった	3/28-6/23 体育館事務室として施設貸出
62			1	賃貸アパート等のあっせんが可能に	復旧作業に伴い他館スタッフを移動し配置
63			2	教養学部通信4	
64			2	トイレ使用は、1号館1階トイレと、本日設置した仮設トイレに限定	地下1階和雑誌BNコーナー棚1-4.5まで復旧作業 開架2階の和書復旧作業

65			2	研究室片付けにともなうごみ処理についての ルール化⇒①各館1階ロビーに集めること②可 燃物と不燃物に分別して廃棄すること。③ごみ袋 は、1号館1階の災害対策本部にて配付。。	
66			5	泉キャンパス復興対策会議？	
67			1	生協職員が常駐。賃貸アパートのあっせんが可 能に。	1階正面玄関掃除・整理
68			1	賃貸アパートのあっせんが	地下図書の復旧検証
69			1	学務部長？視察⇒5月の授業開始に間に合いそ	AVブースの整頓・清掃
70			1	工学部が泉キャンパスの調査を実施	1号館前に仮設トイレ設置
71	3月29日	火			2階大型本コーナー復旧 2階資格図書コーナー復旧  1階書架 落下図書復旧
			2	教養学部通信6	開架2階の和書復旧作業(冊数・分類わけ)
					開架2階のそうじ
72			2	教養学部通信7	書架の破損状況調査
73			2	仮設トイレの設置(30日よりも以前)	2階清掃
74	3月30日	水	1	泉キャンパスの地盤の問題があり5月9日からの 授業再開に間に合わないかもしれない(施設部)	AVコーナー、視聴覚室、会議室、研修室、ブラウジング、学習室の掃 除  開架2階図書の撤去作業
75			5	泉キャンパス復興対策会議	棚の四隅の本を撤去
	3月31日	木			東北学院大学3館連絡会議
					2階開架図書の仮置き作業
					マイクロ室閉架ビデオ棚の復旧作業
					最高裁判所判例集書架の復旧作業
					分館長室の復旧
76			2	教養学部通信8	
77			2	この日から嘱託職員等も出勤	
78			4	泉キャンパス復興対策会議	
79			1	嘱託職員として電気主任技師が配属	東日本大震災による復旧作業のため閉館 ※返却のみ受付
80	4月1日	金	1	新入生のアパート斡旋について、新入生・保護 者が出入りできない状況にある。生協事務室ま での出入りについて配慮を要望(生協)⇒総務部 次長が窓口。	キャンパス内のトイレが使用不可の為、仮設トイレの清掃を当番制で 実施
81			1	学生のメンタルケアのためにカウンセリングセン ター開設の要望がある	
82			1	泉キャンパス対策委員会を実施。	
83			1	4月25日頃には施設・水道が利用可能になる見 通しとの報告あり	
84			1	学務担当副学長が視察。給水棟・教室・体育館 を視察。泉の教職員と意見交換。視察について、 副学長は有意義だったとのコメント	
85			2	生協売店営業再開。七十七銀行のATM作動。	
	4月2日	土			
	4月3日	日			
86			2	教養学部通信9	
87			2	学科学生の手助けを借りて各学科実習室・実験室 の片付けを実施。ルールの設定。	学生ボランティアによる復旧援助 4/4～4/7(のべ19名)
88			2	3号館・4号館・5号館の入館カード・システムの作 動が確認⇒土・日曜日の立ち入り許可。ルール	復旧作業に伴い他館スタッフを移動し配置
89	4月4日	月	2	立ち入り時間帯を10:00～16:45に変更	紀伊國屋書店による復旧援助
90			4	教養学部学科長会議	
91			1	体育関係者が体育館の利用見通しに関して要 望あり。	
92			1	予算10%削減に関して、対象範囲の確認あり。	
	4月5日	火			

	4月6日	水			
93	4月7日	木	2	教養学部通信10	
94			2	新年度授業開始日など学務諸行事の日程を教員に通知	
95			2	学部長より、授業開始に向けた準備のための各種委員会の開催にかんする指示がだされる。	
96			2	4月11日以降の個人研究室等の片付けの手伝いを目的とした学生の入構を許可。ルール設	
97			4	泉キャンパス復興対策会議	
98			1	復旧工事工程表が提示される。教養学部長が持ち帰る	
99			1	来週以降部長会再会のたれ、	
100			5	泉キャンパス復興対策会議	
101	4月8日	金	2	夜に強い余震あり。	全館立ち入り禁止 図書が再び落下
102	4月9日	土	2	学内全部屋のコンセントを抜く(電気復旧後の火災を防ぐため)?	
	4月10日	日			
103	4月11日	月	2	教養学部通信11	館内被害状況確認
104			2	被害状況を業者が確認中。キャンパスの地面、建物、教室等に被害。	
105			2	泉キャンパス全体の停電解消。外線の電話、泉情報処理センターのサーバー作動	
106			2	教養学部総務委員会	
107	4月12日	火	2	教員の建物への立ち入り⇒3号館、4号館、5号館に限り、9:00～16:45の時間帯で立ち入り可能。ルール設定。	
108			2	学生の建物への立ち入り⇒就職係への相談、各種証明書の申請と取得、カウンセリングセンター来訪、各種研究室の片付けに関する教員の手伝い、部屋探しを目的とした新入生の生協来店の学生のみ入構可能。ルール設定	
109			2	教養学部通信11の訂正メール	
110			2	教養学部通信12	
111			2	教養学部通信12の訂正メール	
112				学部・各学科でオリエンテーションプログラムの検討始まる	
	4月13日	水			
113	4月14日	木	2	星宮学長、齋藤副学長の泉キャンパス来訪⇒総務委員会メンバーを中心とする教養学部教員、および学務、学生、庶務の事務職員に対する復興過程の現状説明（齋藤誠「東北学院大学復興過程の報告」泉情報処理センターの被害状況写真有り）、若干の質疑応答、「前向きにがんばりましょう」を確認。体育館、2号館を視察。5月9日までの復旧工事予定表が提出された。体育館と礼拝堂パイプオルガンは5月9日までには間に合わない。⇒体育実技の一部種目を中止、場所・時間の変更	
114			2		
115	4月15日	金	2	教養学部通信13	
116			2	3号館・4号館・5号館の入館カード・システムの作動が確認⇒土・日曜日の立ち入り許可。ルール	
117			2	教養学部総務委員会	



	4月16日	土			
	4月17日	日			
118			3	全学教職員集会⇒1号館4階大会議室(3キャンパスでのテレビ会議方式)	茨城県ゆうき図書館より援助物資受領
119	4月18日	月	5	4学科学科会議開催	
	4月19日	火			図書を書架に戻す作業開始
	4月20日	水			
120			3	学部教授会、全学教授会→大学としての対応を確認	日本アспектコア社員復旧援助
121	4月21日	木	5	辞令交付式、新任教員オリエンテーション(泉キャンパス会議室)。	
122			5	編入学生オリエンテーション	
123	4月22日	金	5	齋藤副学長との懇談会	教員へ「図書館の再開について」の文書を配布
	4月23日	土			
	4月24日	日			
	4月25日	月			
	4月26日	火			中央図書館委託スタッフ応援(4人)
					ブックエンドの落下防止策として、滑り止めを設置
124	4月27日	水	2	土樋キャンパスで新入生オリエンテーションがスタート(学部長挨拶、学科長挨拶)30日まで	中央図書館委託スタッフ応援(2人)
	4月28日	木			
125			2	教養学部通信14	

126	4月29日	金		中高生の辞書類の提供を教養学部 2の教員全員に呼びかけて、提供いただいた辞書類を被災地におくろう、という活動を開始。	
127	4月30日	土	2	教養学部通信15	
128			2	2号館屋上の配水槽があげられる。⇒1号館と2号館の水道とトイレが使用可能	
129	5月1日	日	2	教養学部通信16	
130	5月2日	月	3	授業開始	
131	5月3日	火	2	石巻－工学部－泉の経路で通学バスを運行。	
追加欄	5月4日	水			
	5月5日	木			
	5月6日	金			
	5月7日	土			
	5月8日	日			
	5月9日	月			一部サービスの再開 ・開架資料の閲覧 ・貸出資料の返却受付 ・AVブース利用 ・OPAC/DB/EJ/MyLibrary利用 ・館内文献複写機利用  【開館時間】 9:00-17:00(～7/8まで)

\* 1  
 1災害対策会議、災害対策本部打ち合わせ、災害対策に関する連絡会資料  
 2教養学部通院  
 3東日本大震災と東北学院大学の対応(齊藤誠)  
 4泉キャンパス復興対策会議等  
 5その他の資料

資料の有無（※

4
4
4
4

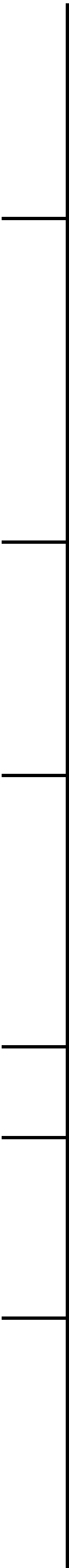
--

--

--

--

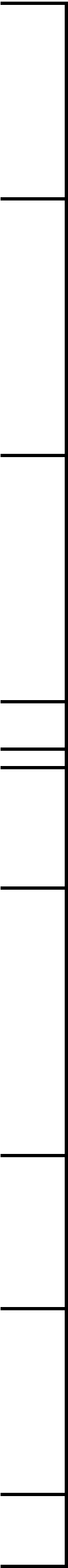




1

4月実施事項(日付不明)

- ・2階開架書架 上段3段へ落下防止ロープを設置
- ・復旧状況の写真をコルクボードに掲示
- ・紀伊國屋書店・日本アспектコア復旧援助





---

\* 2

- \* 2
1. 文書(電子ファイル)
  2. 文書(印刷)
  3. 文書(手書き)
  4. 写真
  5. 動画
  6. 音声
  7. その他